

2. 継続降下運航の運用拡大検討のためのシミュレーション

○虎谷 大地、ピクマシハガ イダキマル、平林 博子

【ご質問】

ご発表ありがとうございました。

今回の発表のシミュレーション結果では、地上までの直線距離を評価されていらっしゃいましたが、横風などによる左右の変動などについて考察などありましたら教えて頂けましたらと思っております。

【回答】

ご質問ありがとうございます。

ご指摘の通り、今回のシミュレーションでは、航空機はあらかじめ定められた水平経路に沿って飛行するという前提で計算を行っており、横方向の経路の逸脱量に関する考察は行っておりません。これは現在の航空機が、通常運航を行う範囲の風においては、横風が発生しても設定された経路を高精度に追従することができるという仮定に基づいております。また今回採用しております航空機モデル（質点近似したモデル）は、横風による経路逸脱量を評価するには不向きであり、少なくともヨー角を含んだモデルでの計算が必要となるため、ご質問いただいた内容に関しては異なる観点からの研究が必要になると考えられます。